

九州クルーズ振興協議会の概要

1. 目的

本協議会は、九州圏の諸都市、観光地、港湾の有機的な連携促進を図り、一体的にクルーズ客船誘致や観光産業の活性化を推進するとともに、効率的で効果的なクルーズ振興を図ることにより、九州全体の地域振興に寄与することを目的とする。

2. 設立

九州:平成15年11月設立

※全国の設定状況 ・北海道:H15年11月 ・東北:H29年3月 ・関西:H15年3月
・中国:H16年2月 ・沖縄:H15年3月

3. 会員

(1)会員構成

- ①国の機関(国土交通省海事局外航課、九州運輸局、九州地方整備局、第七管区海上保安本部、第十管区海上保安本部)
- ②地方自治体
- ③港湾・観光・交通関係団体
- ④企業及び個人

(2)令和4年8月現在 68会員・オブザーバー4機関

4. 役員

会長 青柳 俊彦	公益財団法人 九州運輸振興センター 会長 (九州旅客鉄道株式会社 取締役会長)
副会長 小笠原 朗	公益社団法人 九州海事広報協会 会長 (阪九フェリー株式会社 代表取締役社長)
副会長 桂原 耕一	一般社団法人 日本旅行業協会九州支部 支部長 (株式会社JTB 執行役員 九州エリア広域代表)

5. 事業

- (1)クルーズ振興策の検討
- (2)クルーズ振興のための関係各分野間の連携推進
- (3)クルーズ客船誘致及び観光資源を活かした外客観光振興
- (4)クルーズ船見学会、市民クルーズ等クルーズイベントの実施
- (5)クルーズ振興に関する広報宣伝及び啓発活動
- (6)その他協議会の目的を達成するために必要な事業

6. 主な活動状況

- (1)クルーズセミナー及び船内見学会の実施
- (2)クルーズ船入港記念式典の参加及び記念品の贈呈
- (3)専用ホームページによる情報の発信
- (4)広報用パンフレットの作成及び配布
- (5)モニタークルーズ(市民クルーズ)の後援等
- (6)クルーズシンポジウムの開催
- (7)クルーズ船社及び旅行会社企画商品の後援